

一村限明細絵図地下図の図様と全体構成

山田 稔

山口県文書館が架蔵する「一村限明細絵図（「地下上申絵図」）」は、享保期以降、萩藩絵図方が作成した防長西国全域におよぶ村絵図群の総称である。現在、本絵図群は、①地下図（各村の村役人から絵図方に差出されたもの）四六九点②清図（地下図を絵図方に統一的に清書したもの）三七三点③「副図」（清図の控ないしは作成半途のもの）一五七点④「吉敷郡村絵図相紋図」（吉敷郡の清図の接合状態と相紋振り分けを図示したもの）一点⑤帙五六点⑥「写図」（昭和十三年に山口県史編纂所が清図（又は地下図）を謄写したもの）三〇〇点⑦「新図」（明治十八年明治天皇山口行幸の天覧に備え、その当時に欠失していた地下図を補填するため、県庁で清図を謄写して地下図の代用としたもの）十七点⑧「地下上申附録村絵図総目録」（山口県史編纂所作成）一点の計一三七四点^②で構成されている（①～④が絵図方作成、⑥～⑧は明治以降の後作、⑤は上記の混在）。

かねてより筆者は、この一村限明細絵図の内容や全体構成に関する分析を進めて来たが、前稿^③で「清図」の図様と接合形態並びに全体構成について一応の報告を終えた。次段階としての本稿では、清図に対するもう一方の主体である「地下図」の図様と全体構成について報告してみたい。また、稿末に本報告の調査成果に基づく地下図目録を掲載したので、併せて参照されたい。

1 地下図の図様

現在「地下図」として扱われているものは四六九点である。これらの図様について、その形状や自然地形等の描写・彩色方法などの特徴に注目して全体を比較分類すると、以下の I～IV の四タイプに大別することができる。

タイプ I (図1～4)	枚数 190	全体比 41%	主な分布宰判名	山口・小郡・船木・吉田・美祢・先大津・前大津・清末領・長府領
--------------	--------	---------	---------	--------------------------------

形状は原則的に方形で、タイプとしては最も多い。個々の図様は多種多様で、全体の特徴をまとめるのは容易ではないが、共通様式として①仰見図（虫観図）描法で描かれる②地名を朱色枠内に記入③寺社を朱色の△印或いは建物の絵で表示④道筋を赤線で表示⑤田・畠の地目を文字で表記（色分けが加わる場合もある）、などの点が認められる。本タイプは、個々の絵図における描写技術のレベル差が大きい。例えば山口・小郡宰判等は作成者が一般的な人物である印象が強いが（図1・4）、長府領田部村等は色使いも鮮やかで、一定の技量を持った人物が制作に携わったことが窺える（図2）。建物施設等の表示は、一応記号化されているが、様式は一貫していない。反面、文字による解説や補足が多く、絵図から直接に読みとれる情報量は清図に比べて多い。地下からの差出しの奥書は概ね表面にあり、村高と東西南北の里程を記入する例が多い。このほか、長府領福江村のように図中に凡例が示される場合が数例ある。なお、縮尺は、作成に際して一定の基準が示されていたと思われるが、完全には統一していない。

タイプ II (図5～6)	枚数 86	全体比 19%	主な分布宰判名	大島・上関・徳地
---------------	-------	---------	---------	----------

形状は、村境に沿つて切り抜かれた不定形である。各々に相紋が付されていて、宰判断位で継合出来るように仕立てられている。描法は、徳地宰判は仰見図であり、大島・上関宰判は鳥瞰図である。タイプ II の場合、仕様が一つの宰判断内でまとまっていることから、一つの宰判断内を同一の制作者が担当したと推定される。この点で、個々の村々で仕上りに精粗の差が見受けられるタイプ I に比べ、より組織的に制作が進められている。地下からの差出しの奥書はいずれも裏面に記されている。但し、差出し年記があるのは大島宰判のみで、上関・徳地宰判はない。このため、前記両宰判断のものについては、「地下上申」の境目書から差出年を推定し、目録の備考欄に推定差出年を補記しておいた。なお、山に樹木が記されている場合は、当該箇所が御立山であることを表している（タイプ I～IV 共通）。

タイプ III (図7)	枚数 52	全体比 12%	主な分布宰判名	熊毛・当島・浜崎
--------------	-------	---------	---------	----------

形状は、村境に沿つて切り抜かれた不定形である。各々に相紋が付されていて、隣村と接合できる。地名が朱枠内に記され、民家が●・○・■印で示されるなど、タイプ I の様式を部分的に受け継ぐ一方で、地形描写は清図に近似

していること等から、タイプ II からタイプ IV への移行期のものとみられる。なお、差出しの奥書は裏面に記される。

タイプ IV (図8)	枚数 130	全体比 28%	主な分布宰判名	前山代・奥山代・奥阿武・岩国領・徳山領
-------------	--------	---------	---------	---------------------

清図と比較して田畠部分の色使いが異なり、顔料の用い方など彩色面で簡略化されているが、この点を除けば清図と遜色ない出来映えである。⁽⁵⁾ 但し、同一村の清図と比較した場合、村名表示や建物・施設の位置など細部が若干異なるており、清図と完全には一致していない。隣村と接合可能であるが、多くの場合に相紋は付されていない。縮尺は、



図3 タイプI (豊浦郡清末領清末村、No.1181)



図1 タイプI (吉敷郡小郡宰判井関・佐山村〈部分〉、No.566)

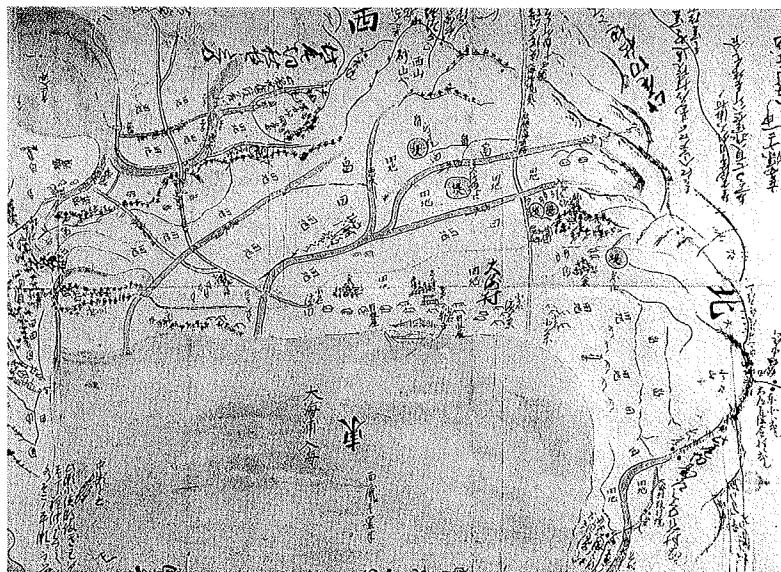


図4 タイプI (吉敷郡小郡宰判大海村〈部分〉、No.555)



図2 タイプI (豊浦郡長府領七見・上下田部村〈部分〉、No.1199)



図 7 タイプIII (熊毛郡熊毛宰判室積村〈部分〉、No.300)



図 5 タイプII (大島郡大島宰判安下庄村〈部分〉、No.47)



図 8 タイプIV (玖珂郡岩国領藤谷村〈部分〉、No.1071)

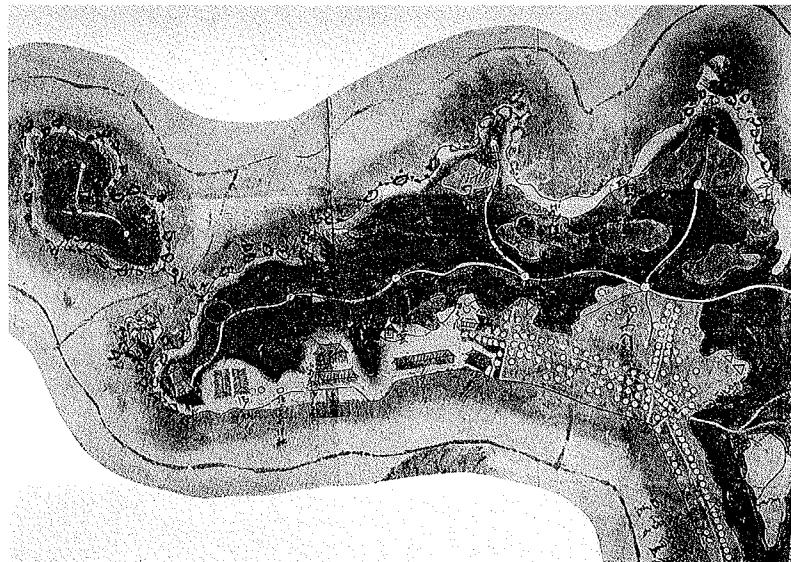


図 6 タイプII (熊毛郡上関宰判上ノ関村〈部分〉、No.238)

タイプIII・IVともに、清図と同じ三六〇〇分の一と推定される。

なお、各宰判ごとのタイプ分布は表1にまとめたとおりである。これから、各宰判ごとに地下図のタイプがほぼまとまっていることがわかる。但し、宰判によつては別タイプの地下図が若干含まれているが、これは何らかの事情によつて作成時期が異なるためである（次項参照）。形状を全体的に見れば、方形（タイプI）が41%、村切り型の不定形（タイプII・IV）が59%である。ちなみに、地下図は原則として料紙の継ぎ目に村役人の割印が押されている。

2 地下図の差出年

地下図の多くには庄屋等の署名・捺印と共に差出し年が記されている。差出し年記があるものを対象にして、その員数並びにタイプを宰判別に年表化したものが表2⁽⁶⁾である。

差出年の最も早いものは享保十二年（一七二六）の長府領八道村であり、最も遅いものは宝暦三年（一七五三）の奥阿武宰判須佐村・上小川村・下小川村・上田万村・下田万村・江崎村の六ヶ村である。

また、本表から、提出時期が早いのは山口・小郡・船木・吉田・美祢・先大津・前大津宰判、清末領、長府領であり、次いで大島・熊毛・都濃・当島・浜崎宰判が続き、奥山代・前山代・奥阿武宰判、岩国領、徳山領が遅いことがわかる。

さらにタイプの時期分布に注目すると、地下図のタイプは年代を追うごとにタイプIからIVへと変化していることがわかる。すなわち、前半の享保期はタイプIが主流であるが、元文期に入るとタイプI・II・IIIが混在するようになり、後半の寛保～宝暦期ではタイプIVが大半を占めるといった傾向が明確に窺える。

（単位：枚）

表1 宰判別地下図タイプ分布

タイプ 宰判名	I	II	III	IV	合 計
大 島	1	2 6	0	0	2 7
奥 山 代	0	0	0	1 7	1 7
前 山 代	0	4	0	1 7	2 1
上 関	0	2 0	0	0	2 0
熊 毛	0	0	2 5	1	2 6
都 濃	1	9	3	2	1 5
三 田 尻	0	1	0	0	1
徳 地	0	2 4	0	0	2 4
山 口	2 4	0	0	1	2 5
小 郡	8	0	0	0	8
船 木	2 1	0	0	1	2 2
吉 田	1 6	0	0	0	1 6
美 祔	1 1	0	0	0	1 1
先 大 津	1 0	1	0	0	1 1
前 大 津	1 2	0	0	0	1 2
当 島	0	0	1 5	0	1 5
奥 阿 武	2	1	0	1 8	2 1
浜 崎	0	0	5	0	5
岩 国 領	1	0	0	5 1	5 2
徳 山 領	3	0	4	2 2	2 9
清 末 領	1 4	0	0	0	1 4
長 府 領	6 6	0	0	0	6 6
合 計	1 9 0	8 6	5 2	1 3 0	4 5 8

* 1 後掲の「一村限明細絵図地下図目録」より作成。

* 2 網掛けは、各宰判の主要タイプを示している。

* 3 今回の調査で地下図に該当しないと判断した11枚は除いた（表3注参照）。

表2 地下图层分布

3 地下図の員数

これまで、一村限明細絵図の成立から現在に至る間の伝存状況を知る史料として、明和二年（一七六五）の「諸役所控目録 絵図方」⁽⁷⁾と明治十八年（一八八五）頃の「旧記細目」⁽⁸⁾の二点を紹介してきた。このたび作成した地下図員数一覧（表3）では、前記史料に加えて、新たに「絵図石高附地下由来寺社旧記根帳」⁽⁹⁾によるデータを追加した。この根帳は、明細絵図（一村限明細絵図）、地下由来書・地下境目書並石高付（地下上申）、寺社旧記（寺社由来）の細かな作成状況を村別に記したものである。現在、①熊毛郡（熊毛宰判・上関宰判）②佐波郡（徳地宰判・三田尻宰判）③吉敷郡（山口宰判・小郡宰判）の三冊が残されているが、表紙に「周防六郡之内」とあることから、本来は防長両国十二郡それぞれの根帳が備わっていたと思われる。作成者（役座）名が記されないものの、おそらく絵図方の手になるものと見てよい。当該根帳の成立時期は俄に断定し難いが、現在確認されている史料の中で、一村限明細絵図の藩政期の制作状況を示す最も詳細な台帳であることは間違いない。

ところで、今回の地下図点検作業を通して、従来地下図と見なされていたものの中に、地下図以外の絵図が含まれていることが確認できた。それらは、大島宰判和田村、同日前・土井村、同秋村、同出井村、同戸田村、同横見村、

同日見村、同志佐村、山口宰判深野村、前大津宰判通浦、同青海村、の計十一ヶ村十一枚である。大島宰判の当該村地下図は、現行の目録では各二枚となつてゐるが、「旧記細目」や山口県史編纂所の目録（本稿十三頁参照）では各一

一村限明細絵図地下図の図様と全体構成（山田）

(単位：枚)

表3 地下図員数一覧

郡名	宰判名	繪岡石高附寺社由来寺社旧記根帳*1	諸役所控目録 明和2年(1765)	旧記細目 明治18年(1885)頃	現存*5
大島	大島		29	27	27
	上、関		6	6	0
	岩国領		2	2	2
玖珂	前山代		16	16	14
	奥山代		16	16	17
	毛		6	6	7
	岩国領		54	50	50
熊毛	熊毛	37	22	22	19*
	上、関	15	16	15	20
都濃	都濃		15*2	13	12
	前山代		7	7	7
	徳山領		—	29	27
佐波	徳地	37	24	24	24
	三田尻		13	1	1
	徳山領		1	0	2
吉敷	山口	38	29	25	24
	小郡		9	9	8
美祢	美祢		18	11	11
	吉船			7	7
厚狭	木田		32	23	22
	吉			9	9
大津	先大津		18	8	6
	前大津			10	8
豊浦	先大津			5	5
	前大津			5	4
	長府領		97	74	66*4
	清末領			12	14
	本藩領(今浦)			1	0
見島	浜崎		1	1	0
	当島			21	15
	浜崎			22	5
阿武	奥阿武		45	43	42
	山口			—	21
	徳山領			2	1
合計			484	469*3	458

*1 この根帳の成立年代は不明であり、本表の配置は便宜上のものである。

*2 諸役所控目録では都濃宰判の名称ではなく花岡・鹿野両宰判の合計。

*3 「旧記細目」には、明治18年頃に地下図の欠員を補充するために清図を購写して充てた「新図」を地下図として計上してある。このため、「旧記細目」の地下図総数は488枚と記されているが、この数値は本来の「地下図」の総数ではない。したがって本表では、この「新図」を除外した数値を掲載した。

*4 長府領八道村地下図の員数が「旧記細目」では1枚なのにに対して、現存では2枚確認されているため、「旧記細目」時点より員数増となっている。

*5 本項の数値は、「地下上申絵図目録」(「県庁伝来旧藩記録等仮目録」所収、山口県文書館編)の集計である。但し、今回の調査で地下図に該当しないと判断した11枚は除いて積算してある。

た、折り畳んだ形状も特有な上、差出しの奥書がなく、相紋も付されていない。但し、内容は地下図とほぼ似通っている。ちなみに、年記があるものは全て元文二年である。以上の点から、大島宰判のものは、地下図の控ないしは何らかの理由によつて地下図を写し取つたものである可能性が高く、山口県史編纂所以降のある整理段階で混入したものと考えられる。また、深野村・通浦⁽¹⁰⁾・青海村の三枚は清図と同仕様のものであるが、いずれも無彩色に近く、細部の制作も半途で、かつ地下からの差出し奥書もない。状態から判断して、これらは副図であろう。

以上の地下図に該当しないと判断される絵図は、後掲の目録では整理番号の冒頭に*印を付して区別した。

4 一村限明細絵図の収納具

一村限明細絵図の収納用の帙として現在五十六点（帙断片を含む）が伝わっている。各々の状態は稿末に付した目録のとおりである。

各帙の表題から、一村限明細絵図は各郡・宰判ごとに地下図、清図に分けられて収納保管されていたことがわかる。但し、種類は区々で、時期の異なるものが混在しているが、そのなかでもある程度のまとまりをもつたA・Bの二タイプを見いだすことができた。Aは藩政期、Bは明治期以降における、ある整理段階のものと推定される（A・Bの内訳は後掲の帙目録参照）。なお、山口県史編纂所へは、各帙に収まつた状態で伝來したようで、同編纂所が作成した「地下上申附録村絵図総目録」（地下上申絵図No.一三七〇）では、全体を各帙ごとに分けて整理されている。このほか、「旧記細目」によれば、明治十八年頃は周防国・長門国各々二つの箱に收められていたことが知れる。但し、この収納箱は天覧用に仕立てられたのものとも考えられるが、その所在は確認できない。

註

(5) タイプIVについては、拙稿(註(1))でA図として紹介しているので参照されたい。

- (1) 拙稿「地下上申絵図の地下図について」(『山口県文書館研究紀要』第一二号、一九八五) 参照。
- (2) 「地下上申絵図目録」(『県庁伝来旧藩記録等仮目録』所収、山口県文書館、一九八五)では一三三点となっているが、その後に副図や帙を追加している。内訳点数は増補目録上のもの。

- (3) 「地下上申絵図はどうつながるのか」(『山口県文書館研究紀要』第一四号、一九八七)、「一村限明細絵図清図の図様と接合形態—接合シミュレーションを通して—」(『山口県文書館研究紀要』第二四号、一九九七)。

- (4) 作成者が同一と見られる地下図は、必ずしも一宰判、一郡内に限られない。一例を示せば美祢宰判嘉万村と豊浦郡地吉村は図様が一致している。このことを含めて、一村限明細絵図の全体的な作成方法については、いずれ別稿を用意したいと考えている。なお、その際は絵図に伴って作成された「石高境目書」「由来書」(地下上申)の作成方法も視野に入れる必要があると認識している。

- (5) タイプIVについては、拙稿(註(1))でA図として紹介している。

- (6) これと同種の表を拙稿(註(1))に掲載しているが、本稿の表2は前記の表を修正したものである。
- (7) 毛利家文庫・諸省四〇(一七の七)。当館蔵。
- (8) 毛利家文庫・地誌五四(二の一)。当館蔵。
- (9) 県庁伝来旧藩記録九四五～九四七。当館蔵。
- (10) 通浦の地下図は「旧記細目」では三枚と記されている。現存するものは一枚で、一枚欠損した形になっているが、当時の三枚の中にNo.八〇九の地下図が含まれていたかは不明。

- 当館には館員が分担して作成した地下上申絵図のカード目録がある。本稿に掲載した地下図目録は、このカード目録のデータに筆者の調査データを加味して作成したものである。なお、本稿の作成に際しては、当館副館長戸島昭氏をはじめ、研究員全員の協力を得た。未筆ながら厚くお礼申し上げたい。

一村限明細絵図地下図目録 付 帖目録

凡 例

- (1) 本目録は一村限明細絵図(地下上申絵図・山口県文書館蔵)のうち、地下図として分類されているものの目録である。

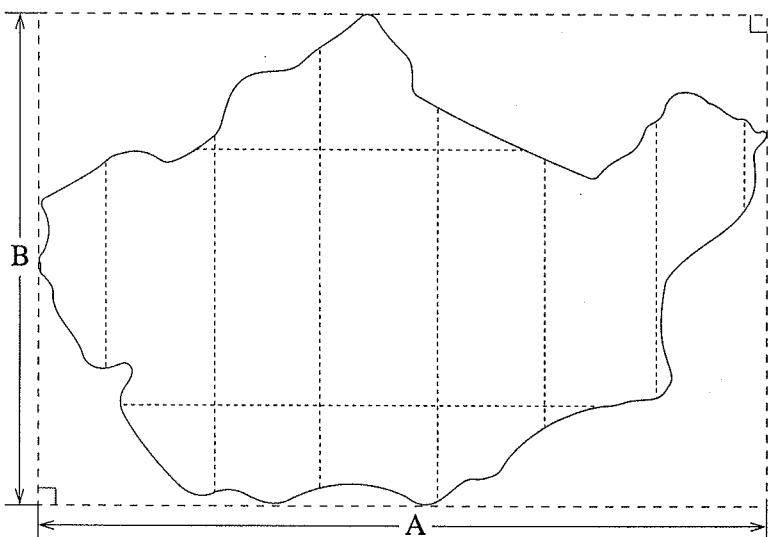
- (2) 配列は「地下上申絵図目録」(『県庁伝来旧藩記録等仮目録』所収、山口県文書館、一九八五)にしたがった。整理番号は同目録と一致している。なお、同番号の冒頭に*を付したものは、今回の調査の結果、地下図に該当しないと判断したものを表している。

- (3) 地下図タイプI～IVの内容は本文に示したとおりであるが、清図タイプA～Eについては、拙稿「一村限明細絵図清図の図様と接合形態」(『山口県文書館研究紀要』第二四号、一九九七)を参照されたい。

- (4) 奥書欄の△は表面に、○は裏面にそれぞれ奥書があることを示している。このほか、各欄の一や×は記載が無いことを示している。

- (5) 法量の単位はcmである。地下図には方形のものと不定形のものが含まれる。不定形の場合の計測は幾通りかの方法が考えられるが、ここでは「絵図の折目」に対して平行であり、絵図を開む最小限の長方形の二辺」を求め、 $A \times B$ (但し $A \neq B$)で示した(下図参照)。計測は自然展開状態で行い、小数点以下は切り上げた。なお、方形のものは両辺について $A \times B$ (但し $A \neq B$)で示した。また、方形であっても付紙等で変形している場合は全体を取り囲む最大の二辺について同様に示した(この場合は法量の後に*を付した)。

- (6) 本体に絵図の名称が記される場合は、備考欄に「」で示した。



[例] No.123 本郷市村 ($A \times B = 78 \times 53$ 、----は折目)

1 実際田原図書本の図表へ合体難成(三田)

1-2

整理番号	郡名	宰判名	村名	地下図 タイプ	溝図 タイプ	差出年	奥書き	相紋	法量	備考
1		伊保田村		II	C	元文2.9	○ ○	254×247	(裏・朱)「午(寛延3)ノ四月九日引合よし」	
5		油宇村		II	C	元文2.11	○ ○	235×213	予州・岩国領の島無彩色。(裏・朱)「午(寛延3)ノ四月九日引合よし」	
9		和田村				元文2.11	○ ○	168×107	(裏・朱)「午(寛延3)ノ四月九日引合よし」	
*10		"	I	-	-	×	×	211×99	[和田村明細絵図]	
14		内入村		C	元文2.12			187×70	海上にも相紋あり。(裏・朱)「午(寛延3)ノ四月九日引合よし」	
18		小泊村		D	元文2.9			160×62	(裏・朱)「午(寛延3)ノ四月七日引合せよし」	
22		和佐村		D	元文2.10			113×53	(裏・朱)「午(寛延3)ノ四月七日引合せよし」	
25		神浦村				元文2.11		164×72	(裏・朱)「午(寛延3)ノ四月九日引合よし」	
28		平野・森村				元文2.12		287×119	(裏・朱)「午(寛延3)ノ四月十日引合よし」	
32		西方村				元文2.9		248×208	(裏・朱)「午(寛延3)ノ四月十日引合よし」	
36		地家室		II	元文2.10	○ ○	91×82	(裏・朱)「午(寛延3)ノ四月五日引合よし」。(裏)「写よし」。		
40		冲家室		C	元文2.11			239×128	(裏・朱)「午(寛延3)ノ四月七日引合よし」	
43	大島	大島外入村		C	元文2.11			143×99	(裏・朱)「午(寛延3)ノ四月五日引合よし」	
47		安下庄村				元文2.9		223×152	括」。(裏・朱)「午(寛延3)ノ四月三日引合よし」。(裏)「下図 老	
48		平都島				元文2.11		281×269	(裏・朱)「午(寛延3)ノ四月六日引合よし」。海上に相紋あり。	
51		油良村				元文2.9		117×74	(裏・朱)「午(寛延3)ノ四月二日引合よし」	
55		日前・土居村		D	元文2.9			140×120	(裏・朱)「午(寛延3)ノ四月二日引合よし」	
*56		"	I	-	-	×	×	124×108	[日前土居村明細絵図]	
59		久賀村				元文2.9		261×160	(裏・朱)「午(寛延3)ノ四月朔日引合よし」	
63		瓶野村				元文2.9		140×82	(裏・朱)「午(寛延3)ノ四月朔日引合よし」	
67		三蒲村		C	元文4.3	○ ○	164×110	(裏・朱)「午(寛延3)ノ三月廿九日引合よし」。(裏付箋)「御蔵入給田畠少々入交り二付、物境明細二書分ケ難相成候事」		
71		屋代・小松村				元文2.9		248×137	(裏・朱)「午(寛延3)ノ三月廿六日引合よし」	
74		秋村				元文2.9		134×114	(裏・朱)「午(寛延3)ノ三月廿七日引合よし」	
*75		"	I	-	元文2	△	×	205×92	[秋村明細絵図]	

整理番号	郡名	宰判名	村名	地下図 タイプ	溝図 タイプ	差出年	奥書き	相紋	法量	備考	
79		出井村		II	C	元文元.11	○ ○	116×104	(裏・朱)「午(寛延3)ノ三月廿七日引合よし」。相紋海上にもあり。		
*80		"	I	-	元文2	△	×	139×97	[伊津井村明細絵図]		
84		戸田村		II	C	元文元.11	○ ○	183×128	(裏・朱)「午(寛延3)ノ三月廿六日引合よし」		
*85		"	I	-	元文2	△	×	177×115	[戸田村明細絵図]		
89		横見村		II	C	元文元.10	○ ○	115×44	(裏・朱)「午(寛延3)ノ三月廿八日引合よし」		
*90	大島	大島	"	I	-	元文2	△	×	91×65	[横見村明細絵図]	
94		日見村		II	C	元文元.9	○ ○	121×69	(裏・朱)「午(寛延3)ノ三月廿八日引合よし」		
*95		"	I	-	元文2	△	×	89×72	[日見村明細絵図]		
99		志佐村		II	C	元文2.5	○ ○	111×83	(裏・朱)「午(寛延3)ノ三月廿八日引合よし」		
*100		"	I	-	元文2.5			74×61	[志佐村明細絵図]		
104		遠崎村	I			元文2.3		120×81	(裏・朱)「午(寛延3)ノ三月廿八日引合よし」。(裏)「玖珂郡二入り」。図柄は他の大島郡のものと同じ。但し、遠崎村は本州側に位置するため、村形に切り抜かれていない。		
108		生見村				寛延2.4.10		120×80			
111		下畠村				寛延2.4.15		145×90			
114		阿賀村				寛延2.4.19		132×64			
117		中山村				寛延3.10.4		173×150			
120		秋掛村				寛延3.9.19		135×21			
123		本郷市村		C		寛延3.9.19	○	78×53			
126	玖珂	奥山代	宇都司村			寛延3.9.19		102×83			
132		黒沢村				寛延3.9.18		70×58			
135		本谷村				寛延3.9.21		87×74			
138		大原村				寛延3.9.21		80×64			
141		宇佐村				寛延3.9.7		117×98			
144		宇佐郷村				寛延3.8.28		211×163			
147		波野村				寛延2.4.22		118×107			

| 実際田原縦図表上図の図鑑へ今体構成（三田）

|一

整理番号	郡名	审判名	村名	地下図 タイプ	清図 タイプ	差出年	奥書 相数	法量		備 考
								横	縦	
150	奥山代	南桑村		一	清延2. 8. 14		165×90			
153		渡り村		一	寛延2. 8. 16		109×72			
156	前山代	須川村		一	寛延3. 8. 22		157×110			
159	深川北分			C	寛延3. 8. 14		104×99			
162	玖珂	奥山代	荷谷村	C	寛延3. 8. 17		114×70			
165		添谷村			寛延3. 9. 16		148×138	相紋付箋あり。後捕力。		
168		小川村			寛延2. 8. 27		78×62			
171		根笠・錫山村			寛延2. 8. 24		78×77			
174		三瀬川村			寛延2. 11. 7		200×120			
179		鰐越村			寛延2. 11. 16		134×133			
183		中須南分			寛延2. 11. 23		187×164			
186	都濃	中須北分		D	寛延2. 12. 3	○	129×115			
189		金峰村			寛延2. 10. 13		141×132			
192		野合村			寛延2. 10. 脇		154×109			
195	前山代	河山・四馬神村			寛延2. 10. 脇		210×107	相紋付箋あり。後捕力。		
198	玖珂	中瀬村			寛延2. 8. 21		180×115			
201		大野村		C	寛延3. 8. 7		120×55			
204		広瀬東分			寛延3. 8. 12		153×119	相紋付箋あり。後捕力。		
207		広瀬西分			寛延2. 10. 25		166×114	相紋付箋あり。後捕力。		
211		鹿野上村			寛延2. 10. 26		222×220			
214	都濃	大潮村		D	元文5. 6		229×123	「寛延三年八月四日引相よし」		
217		鹿野中村			元文5. 6		177×120	「寛延三年八月四日引相よし」		
220		鹿野下村	II		元文5. 6		153×119	「寛延三年八月四日引相よし」		
223		伊保庄村			元文5. 6		166×114	「寛延三年八月四日引相よし」		
226	熊毛	上興			元文5. 6		198×97	「熊毛郡伊保庄村繪図」。元文3. 9差出力。		
228		伊保庄南分			元文5. 6		207×73	「熊毛郡伊保庄村繪図」。元文3. 10差出力。		
230	尾国村			一	一		○	53×51	「熊毛郡尾国村繪図」。元文3. 6差出力。	
232	室津村			一	一		○	110×79	「熊毛郡室津浦地方繪図」。元文2. 9差出力。	
234	八島			一	一		○	136×75	「大島郡八島繪図」。元文3. 6差出力。	
236	岩見島			一	一		×	176×96	「大島郡岩見島繪図」。裏面貼紙として「絵代附」あり。元文3. 6差出力。	
238	上ノ関村			一	一		○	229×192	「大島郡上ノ関島繪図」。元文3. 6差出力。	
240	小郡村			一	一		○	69×48	「熊毛郡小郡村繪図」。元文3. 9差出力。	
242	佐繩島			一	一		○	92×63	「熊毛郡佐繩島繪図」。元文3. 6差出力。	
244	佐賀村			一	一		○	177×125	「熊毛郡佐賀村繪図」。裏面貼紙として「絵代付」あり。元文3. 9差出力。	
246	熊毛	上闊		一	一		○	99×76	「熊毛郡大野村繪図」。元文3. 10差出力。	
248		大野村		一	一		○	86×80	「熊毛郡宇佐木村繪図」。元文3. 6差出力。	
250		宇佐木村		一	一		○	103×59	「大島郡宇佐木村繪図」。元文3. 10差出力。	
252		平生村		一	一		○	51×49	「熊毛郡平生村繪図」。元文3. 10差出力。	
254		曾柳村		一	一		○	125×80	「熊毛郡曾柳村繪図」。元文3. 10差出力。	
256		馬島		一	一		○	121×97	「大島郡馬島繪図」。元文3. 7差出力。	
258		牛島		一	一		○	136×100	「熊毛郡牛島繪図」。元文3. 2差出力。	
260		別府村		一	一		○	179×138	「熊毛郡別府村繪図」。元文3. 2差出力。	
262		麻瀬村		一	一		○	237×177	「熊毛郡田布施町繪図」。元文3. 9差出力。	
264		田布施村		一	一		○	137×113	「熊毛郡田布施村繪図」。元文3. 10差出力。	
266		久原村		一	元文3. 8		○	201×147	「熊毛郡久原村繪図」。元文3. 10差出力。	
269	玖珂	中村		一	一		○	84×55	(題箋) 「相模村之内中村」	
272		長野村		一	元文3. 8		○	82×74	(題箋) 「相模村之内長野村」	
275	熊毛	中曾根村	III	C	元文3. 8		○	89×72	(題箋) 「相模村之内中曾根村」	
278		指川村		一	元文3. 8		○	97×57	(題箋) 「相模村之内指川村」	
281	熊毛	塙田村		一	元文3. 8		○	130×81	(題箋) 「相模村之内塙田村」	
284		宿井村		一	元文3. 8		○	66×54	(題箋) 「相模村之内宿井村」	

| 東豊田聚落図表+図の図鑑へ付録 (三田)

110

整理番号	郡名	村名	村名	地下図 タイプ	清図 タイプ	差出年	奥書 相紋	法量	備考
287		川西村		-	-		89×78	[熊毛郡大田川西兩村絵図]	
289		吉井村			元文3.8		76×38		
294		岩田村			元文3.8		93×58		
297	熊毛	伊保木村			元文3.8		69×44		
300		金櫻村			元文3.8		136×121		
303		光井村			元文3.8		102×59		
306		野原村			元文3.8		97×52		
309		島田村			元文3.8		146×66		
312	熊毛	浅江村			元文3.8		107×96		
315		都濃	三井村		元文3.7		108×84		
318		都濃	大河内村		元文3.8		98×88		
321		立野村			元文3.8		95×56		
324		小周防村			元文3.8		118×85		
327		東苟村			元文3.8		112×85		
330		小松原村			元文3.8		145×85		
333	熊毛	樋口村			元文3.8		130×92		
336		原村			元文3.8		94×36		
339		安田村			元文3.8		74×51		
342		呼坂・勝間村			元文3.8		113×95		
345		八代村			元文3.8		137×128		
348	玖珂	樋余地村			元文3.8		72×39	(題簽)「越前村之内樋余地村」	
351		切山村		II	元文5.6		99×62	「旧記細目」では切山村の地下図は2枚。題簽に「地下調之分」とある。	
355		笠戸島		D	元文5.6		177×106	「旧記細目」では笠戸島の地下図は3枚	
358	都濃	都濃	"	D	寛保3		211×112	[都濃郡笠戸山明細絵図]	
359		"		V	-		198×121	題簽に「調懸ノ分」と書き込みあり	
361		末武村	I	II	元文5.6	○	122×75		

整理番号	郡名	宰判名	村名	地下図 タイプ	清図 タイプ	差出年	奥書 相紋	法量	備考
364		久米村・柳ヶ浜		元文5.6		148×86			
367		下谷村		元文5.6		99×63			
371		須々万村		元文5.6		175×95	須々万沼合戦における大内・毛利両軍の布陣について の付箋あり。一部に修正の掛紙あり。		
375	都濃	都濃	長穂村・筋蛇村	D	元文5.6	×	146×94		
379			中野・川上村		元文5.6		95×57		
383			小畠村		元文5.6		96×72		
387			湯野・戸田村	I	元文5.3.17/同3.19		188×99	[戸田村(豊田安房知行絵図)] 湯野村。(裏)元25年3月17日付けは戸 71×61	
414		三田尻	切畠村	C	元文5.7		136×105	元文2.7差出力	
417		高瀬村			-		130×91	元文3.7差出力	
420		巣山村			-		92×63	元文2.7差出力	
423		清涼寺村			-		112×97	元文2.7差出力	
426		鯖河内村			-		119×118	元文2.7差出力	
429		串村			-		94×79	元文2.7差出力	
432		夏切村			-		130×93	元文2.7差出力	
435		妹村			-		101×96	元文2.7差出力	
438	佐波	米光村			-		118×95	元文2.7差出力	
441		馬神村			-		128×96	元文2.7差出力	
444		上村			-		145×99	元文2.7差出力	
447		藤木村			-		126×95	元文2.7差出力	
450		島地村			-		98×63	元文2.7差出力	
453		山畠村			-		217×154	元文2.7差出力	
456		堀村			-		113×93	元文2.7差出力	
462		伊賀地村			-		86×73	元文2.7差出力	
465		岸見村			-		111×77	元文2.4.24差出力	
468		深谷村			-				

整理番号	都名	宰判名	村名	地下図 タイプ	溝図 タイプ	差出年	奥書 相紋	法量	備考
471		小古祖村		—	—			92×52	元文2.4.24差出カ
474		八坂村		—	—			109×93	元文2.7差出カ
477		三谷村		—	—			253×109	元文3.7差出カ
480	佐波	徳地	引谷村	II	D	—	○	195×120	元文2.7差出カ
483		船路村		—	—	○		157×118	元文2.7差出カ
486		野谷村		—	—			—	元文3.7差出カ。破損大につき法量計測不能。
489		袖木村		—	—			251×127	元文3.7差出カ
493		仁保村		—	—	×		156×68	「旧記細目」では仁保村の地下図は3枚
494		〃	I	A	享保13.5.24	△		282×148	282×148
495		上山村		—	—	×		131×70	「仁保之内吉敷郡上ヶ山村」「吉敷郡仁保上山村絵図」
*498		深野村	IV	—	—	×		68×30	川・道以外無彩色。副図カ。
501		小鰯村		A	享保13.5.11	△		216×135*	「旧記細目」では小鰯村の地下図は3枚。「小鰯村之図」。
502		〃		—	—	○		100×70	
503		宇津木御村		—	—	×		74×52	
506		長野村		—	—	×		126×91	(裏)「地相よし」
509		矢田村		A	享保13.5.25	—	X	131×93	(裏)「地相よし」
512	吉敷	山口	間田村	—	享保13.5.25	—		199×170*	
515		御堀村		—	享保13.6.20	△		137×90	
516		〃		—	—			107×61	(裏)「左絵図吉敷郡御堀村」
518		平井村		—	享保13.5.25	—		132×93	
526		平野村		A	享保13.5	—		101×94	(裏)「佐々木舍人領分平野村図」
529		黒川・朝田村		—	享保3.5.25	○		179×147	
532		矢原村		A	享保3.5.25	—		187×98	
535		吉木村		—	—	△		157×100*	「旧記細目」では吉木村の地下図は2枚
536		〃		享保13.5.25	—			153×94	
539		中尾村		—	—	×		98×47	「旧記細目」では中尾村の地下図は2枚

整理番号	都名	宰判名	村名	地下図 タイプ	溝図 タイプ	差出年	奥書 相紋	法量	備考
540		中尾村		—	—	享保13.5.27	△	113×88	
542		朝倉村		A	—	享保13.5.25	△	95×69	「旧記細目」では朝倉村の地下図は2枚
543	吉敷	山口	湯田村	I	—	—	×	72×66	97×72
546			宇野合	—	享保13.5.25	—		245×177*	「旧記細目」では宇野合の地下図は2枚
547			宮野村	A	享保13.5.26	△		200×116	一部欠失。
549			篠目村	IV	C	宝曆2.3.27	○	250×185	
552	阿武		大海村	—	享保13.5.11	—		146×49	「赤崎山島廻七社之図」「赤崎山ノ後ノ図」が貼離ぎ
555			糸綿司・陶・名	—	享保13.5	△		140×129*	
557			田島村	—	享保13.5.10	—		163×78*	
559			二島	—	—	—	○	97×77*	
561	吉敷	小郡	小郡上郷	—	—	—	×	107×86*	
563			小郡下郷	—	—	—	○	99×69*	
565			嘉川村	—	—	—	×	140×84*	
566			井関・佐山村	—	—	—	×	189×88	
567			岐波村	—	—	—	×		
569			守部・川上・小串	—	享保19.4.23*	—		195×119	享保19.4月23日付け川上村、同年9月27日付けは守部村・小串村。
576			藤曲村	I	—	享保19.4.29	△	90×68	
579			沖縄・中山村		—	享保19.6.29		121×72	
582			末信村		—	享保19.6.29		140×94	
584	厚狭	船木	細井村	B	—	—	×	122×96*	享保19.6.29差出カ(選美當込)「清音之儀は細井村え盡入有之」。享保19.6.29差出カ。
585			広瀬村		—	享保14.4.10		104×96	
588			吉見村		—	享保14.4.4		114×105	
592			木田村		—	享保14.4.4		115×67	
596			車池村		—	享保14.4.2	△	97×86	
600			山中村		—	享保14.4.2		94×78	
604			藤河内村		—	享保14.3.28		99×69	

1 厚狭郡郷土図の図鑑へ付録

114

1 厚狭郡郷土図の図鑑へ付録

整理番号	郡名	审判名	村名	地下図	清図	差出年	奥書	相続	法量	備考
607			檍小野村		—	△			127×94	享保14.3.25差出力
611			四ヶ小野村		—	×			213×161*	享保14.3.23差出力
615			一ノ小野村	I	—				155×138*	享保14.3.26差出力
619			吉部村		享保14.4	△			161×126	[上厚狭郡吉部村絵図]
623			万倉村		享保14.4				214×92	
627	厚狭		矢瀬村	IV	宝曆2.4.9	○			116×102	田畠部分のみ彩色。山描写簡略化。
631			船木村		享保19.6.25				157×94*	
634			有穂村		享保19.6.25				164×129*	
637			際波村		享保19.7				121×82	享保19.7.朔差出力。中野新聞絵図共。
640			須恵村		享保19.7				150×72*	
643			高泊村		享保19.7					
649			伊佐村		—					141×140
653			河原村		—					199×139*
656	美祢		於福村		—	△			89×88	此沙汰可仕候事。享保2.12.朔差出力。
660			麦小野・杉原村	A	享保13.10.26				158×156*	享保12.12.8差出力
664			大嶺村	I	—				143×120	[美祢郡麦ヶ小野・杉原村絵図]。奥書は別紙貼り継ぎ。
668			山中村		享保13.11.16				144×119*	享保12.12.5差出力
672			厚保村		享保13.10.29				146×82*	
675			吉田		享保13.11.11				197×153	
679			山井村		享保13.11.14				113×95	[厚狭郡山井村絵図]
683	厚狭		鴨庄村		—	×			117×99	[厚狭郡鴨庄村絵図]
684			末益村	B	享保13.11.13				121×96	「旧記細目」では末益村の地下図は2枚
688			"		享保13.11.8				140×110	
692			津布田村		享保13.11.9	△			182×94	
696			福田村		享保13.11.9				187×152*	
700			土生村		享保13.11.7				203×170	
			宇津井・松屋村		享保13.11.4				133×100*	(裏) 「両村毫放ニして有之、但境目書き老冊」
704	厚狭	吉田	吉田・肥田村	B	享保13.11.3	X	260×190*			
710			長登村	—	享保14.9.6		96×63			
711			大田村		享保14.9.6	○	184×136*			
715			鞍木村		享保14.9.8		196×147*			
719			長田・町絵村		享保14.9.10		120×107*			
722			真名村	A	—		160×115	享保14.9.14差出力		
726	美祢	美祢郡	岩永村		享保14.8.28		173×111			
730			秋吉村	I	享保14.8.28		157×109			
734			葛景村		享保14.8.27		200×105			
738			赤村		享保14.8.22		145×76			
742			小野村		享保14.8		167×94			
745			滝部村		享保14.8.15		145×71			
748			滝部村		元文3.12.9		162×120	(裏) 「出会いよし」		
752			阿川村		元文4.10.21	△	178×135*			
756	豊浦		下神田村	D	—	X	211×171*	元文4.10.25差出力		
760			中神田村		—		161×132*	元文3.12.12.差出力。(裏) 「出会いよし」		
764			上神田村		—		136×131	元文4.10.20差出力。(裏) 「出会いよし」		
767		先大津	井上村	II	享保13.9.10		140×91			
770			河原村		—		191×132*	元文3.11.差出力		
774	大津		新別名村	A	享保13.9.16		94×86			
776			久富村		—		136×131	165×116* 享保13.9.差出力		
779			日置村	I	享保13.9.15		169×145			
783			津黄村		享保13.9.15		174×97			
787			地吉村		享保13.10		162×95	[豊浦郡地吉絵図]		
791	豊浦	前大津	殿敷・一の瀬村	D	享保13.10	○	166×138	[豊浦郡殿敷村絵図] [豊浦郡殿敷絵図]。(裏) 「出会いよし」		
797			植原村		享保13.11.14		122×93	(裏) 「出会いよし」		

1 実際の総図とその図鑑との併記 (三田)

116

整理番号	郡名	宰判名	村名	地下図 タイプ	清図 タイプ	差出年	奥書 相紋	法量	備考
801	豊浦		殿井村	D	元文4.10.9		136×110	(裏)「出合よし」	
805			三隅村	I	A	享保3.9.20	△	177×99 (表付箋)「明治元年辰十一月論地二付改板仰付候事 総図方」	浜脚立山尾筋道之端切候を海陸被仰付候事 総図方
808			通浦			享保3.9.18		114×98*	「旧記細目」では通浦の地下図は3枚
*809			"	IV	-	-	×	159×77	海部分のみ彩色。副図カ。
*812			青海村			-	×	103×86	海部分のみ彩色。副図カ。
815	大津		前大津			享保3.9	△	178×129	
819			瀬戸崎浦			-	△	172×97	享保3.9.10差出カ
823			白潟村			-	×	257×200	
826			深川村	I	A	-	×	69×66	[大津郡淡木村絵図] [佐世大学模擬村絵図]
830			真木村			享保3.10.20	△	227×132	[大津郡淡木村絵図 周布吉兵衛領分]
833			淡木村			-	○	142×109	享保12.12.16差出カ
834			俵山村			元文5.4.21	○	290×182	
837			明木村			元文5.4.21	○	292×223	
841			佐々並村			元文5.4.21	×	259×212	元文5.4.23差出カ
844			川上村			-	×	134×182	
848			江舟・野戸呂村	C	元文5.4.22	○	○	171×157	
853			福井下村		元文5.4.23	-	×	183×155	「旧記細目」では福井上村の地下図は2枚。元文5.9差出カ。
857			福井上村		-	×	204×176	相紋の貼紙剥落カ	
861	阿武		桑福村	III	元文5.4.24	○	×	117×65	元文5.4.24差出カ
864			黒川村		-	×	○	122×119	
868			大井村	E	元文5.4.24	○	○	225×120	
871			椿東分		元文5.5.2	×	×	165×117	
874			川島庄		元文5.5.3	○	○	185×88	
882			山田村	C	元文5.4.27	○	○	135×96	
887			木間村		(元文5.4.28)	○	○	167×145	(題簽書込)「式枚之内」
892			三見村						

整理番号	郡名	宰判名	村名	地下図 タイプ	清図 タイプ	差出年	奥書 相紋	法量	備考
895			当島 (鶴島)		一	×	○	148×119	[三見浦海上絵図] (題簽書込)「式枚之内」。
900			羽島		元文5.4.26		148×78		
904			大島	III	元文5.4.26		88×61		
908			浜崎		元文5.4.26		58×46		
911			櫃島	C	元文5.4.26		77×60		
915			相島		元文5.4.26	○	54×44		
920			尾島		元文5.4.26		245×203		
923			徳佐村		寛延4.7.27		290×141		
927			地福村		寛延4.7.11		450×212	(裏面付箋、印判)	「山口県受付、明治三十九年十月十八日」
934			生雲・渡川村	N	延享5.7		132×130		
938			蔵目喜村		寛延4.7.3		227×215	宝曆3.4.5差出カ	
942			吉部村	I	D	-	99×89	凡例あり。宝曆3.4.5差出カ。	
946	阿武		高佐村	II	-	×	126×77		
950			片俣村		寛延2.6		233×170		
953			嘉年村		C	寛延4.8.5	245×39		
957			鈴鹿川村		D	寛延4.8.11		204×111	彩色半途
961			赤富村		C	宝曆2.9.2		139×29	
962			福田村		C	宝曆2.8.25		125×102	
967			宇生賀村		D	宝曆2.8.16		98×73	
971			木与村		C	寛延4.11.22	○	174×36	
975			宇田村		C	宝曆元.11.28		144×107	
979			惣郷村			宝曆元.12.6		375×300	
983			須佐村			宝曆3.5.11		147×118	
987			上小川村			宝曆3.4.10		193×133	
991			下小川村			宝曆3.4.16		166×32	
995			上田万村			宝曆3.4.19		223×121	
			下田万村			宝曆3.4			

1. 水野忠義著『水野忠義の圖書と其の研究』(三田)

112

整理番号	郡名	宰判名	村名	地下図 タイプ	清國 タイプ	差出年	奥書 相紋	法量	備考
999	阿武	奥阿武江崎村		D	宝曆3.4.28		80×58		
1003		関内浜村		C	寛保元.11.14		78×76	※岩国領は原則的に裏面に境目書が記入されている。	
1005		瀬田村		C	寛保元.11.16		105×78		
1007		脇村		C	寛保元.11.19		92×73		
1009		小瀬村		C	寛保元.11.11		126×112		
1011		室ノ木村		C	寛保元.11.25	○	128×66		
1013		今津村		C	寛保元.11.25		91×39		
1015		柱島		C	寛延3.4.16		202×174		
1017		小今津村		C	寛保元.5.22		67×54		
1019		門前村		C	寛延2.8.6		105×84		
1021		錦見村		C	寛保元.11.29		77×74		
1023		岩国 錦見村	I	C	—	×	115×113		
1025		中条村		C	寛保元.5.22		134×76		
1027	玖珂	岩国領	川西村	D	寛延2.8.10		73×46		
1029		平田村		D	寛延2.8.10		162×57		
1031		海士路村		D	寛延2.8.10		92×67		
1033		黒磯村		D	寛延元.9.5		62×27		
1035		青木村		D	寛延元.9.朔		66×39		
1037		保津村		D	寛延元.8.朔		70×47		
1039		通津村		D	寛延元.8.29		131×106	年紀は原文のまま。寛延ないしは寛保の書き誤りか。裏面に里程書が貼付。	
1041		六呂師村		C	寛文元.5.10		143×76	裏面に勝利村境目書が貼付	
1043		叶木村		C	寛保3.閏4.20		75×46	裏面に難波師村由来書が貼付。本来はNo.1041のものか。	
1045		柱野村		C	寛保3.閏4.17		124×73	裏面に里程書が貼付	
1047		御庄村		C	寛保3.閏4.10		107×103		
1049		岡品村		C	寛延2.3.29		74×57		
1051		多田村		C	寛保3.閏4.13		87×83		

整理番号	郡名	宰判名	村名	地下図 タイプ	清國 タイプ	差出年	奥書 相紋	法量	備考
1053		関戸村		C	寛保3.閏4.15	○	110×40		
1055		河内村		C	—		142×118		
1057		行正・近延・廿木村		C+D	—	×	111×67	裏面境目書記入半途	
1063		明見谷村		C	寛保3.11.19		128×95	明見谷村は行正村の支配	
1065		大山村		C	寛延2.4.3		114×54		
1067		長谷村		C	寛延2.4.6	○	80×45		
1069		岩国領	日宛村	C	寛保3.10.25		97×10		
1071		藤谷村		C	—		100×96		
1073		金竹原村		C	—		134×74	裏面に絵図方の覚書が貼付。『防長地下上申』第1巻所収。	
1075	玖珂	志部前・西畠村		C	—		167×155		
1077		上須通村		C	—	×	119×71		
1080		須通村		C	—		74×38		
1083		河上村		D	寛延2.11.25	○	114×79		
1086		熊毛	牛王内村	D	—	×	95×77		
1088		用田村		D	—	×	61×34		
1091		中山村		D	—		127×117	裏面に絵図方の覚書と里程書が貼付。寛保元.11.差出分。	
1093		柏生村		D	寛保元.5.3	○	912×188	裏面に里程書が貼付	
1095		玖珂本郷村		D	寛保3.閏4.3	○	173×122	裏面に貼紙あり	
1098		由宇村		D	寛保元.5.10	○	193×108		
1100		姫ヶ小島		D	—		48×34		
1102		岩国領	甲島	D	—		57×44	安芸国との国境が示してある	
1104		神代村		D	延享3.12.14	○	228×102	裏面に石高附外が貼付	
1107		大畠村		D	延享3.12.10	○	72×84	未記入部分あり。(貼紙)「此所入組二付未調追々譲譲之事」。裏面に石高附が貼付。	
1110		日積村		D	寛延3.3.25	○	145×116		
1112	玖珂	柳井村		D	寛保3.閏4.25	○	190×132		
1114		新庄村		C	寛保3.閏4.25		95×61		

[東臨留裏総図別冊一図の図表] 付録 ④ 令本難成 (三田)

110

整理番号	都名	宰判名	村名	地下図 タイプ	清図 タイプ	差出年	奥書 相紋	法量	備考	備考	
										清図 タイプ	差出年
1116	坎坷	岩国領	伊賀地村	IV	C	寛保元.4.24	○	143×130	裏面に里程書が貼付。		
1120			豊浜村		—	—	×	73×28	「旧記細目」では豊ヶ浜村の地下図は2枚		
1123			須磨村	I	—	元文5.5.3	△	201×159	「旧記細目」では須磨村の地下図は5枚		
1124			野々尻村		—	寛延2.12.3		46×44			
1125			長瀬路村		—	寛延3.8.5		60×49	無彩色		
1126			駄床村		—	寛延2.12.3		42×39	無彩色		
1127			日下ヶ村		—	寛延2.12.3		41×25			
1128			山田村		—	寛延2.3.14		118×53			
1129			生野屋村		D	寛延2.3.11		66×41			
1131			来巻村		—	寛延2.3.22		112×37			
1133			河内村		—	寛延2.3.20		141×109			
1134			東西豊井村	IV	D	寛延2.8.朔	○	123×58			
1136			栗屋村		—	延享3.12.朔		111×63			
1138	都瀧	徳山領	大島	C	—	延享3.12.朔		166×121			
1139			船島	D	寛延3.3.15			68×60			
1141			遠石村		—	寛延3.3.12		62×60			
1143			徳山村		—	寛延2.3.14		186×152			
1144			譲羽村		—	寛延2.3.14		104×53			
1147			瀬戸村	D	寛延2.3.8			159×108			
1149			温見村		D	寛延元.8.23		77×53			
1151			大藪谷村	I	—	寛延元.8.25		68×38			
1153			大向村	III	—	元文5.5.15.	△	156×130			
1154			大道理村	III	—	元文5.11.12		203×171			
1155			川曲村	IV	—	延享2.5.13		110×99	〔徳山領川曲村絵図〕		
1157			上・上々村	D	—	延享2.5.19	○	139×108	-		
1160			四振村	III	—	元文5.11.20		128×87			
1162			富田村	III	D	元文5.11.3		189×132	黒髪島を含む		
1164	都瀧		大津島		—	元文5.12.13	○	151×112			
1166		徳山領	矢地村	IV	—	寛延3.3.4		146×104			
1167		佐波	富海村	I	D	元文5.3.13	△	140×118	〔周防佐波郡之内富海邑絵図〕		
1170			野島	IV	—	寛延2.7.24	○	145×64			
1175			櫛井村		—	—	×	163×137	凡例あり「一青色山、一黄色田畠、一赤色道」。元文4.4.12差出カ。		
1176			上保木村		—	享保4/元文4.4.13		186×103	〔豊浦郡上保木村絵図〕。(裏)「出合吉」。		
1177			下保木村		—	元文4.4.13		161×93	(裏)「出合よし」		
1178			上大野村		—	享保4/元文4.4.13		137×90	〔豊浦郡上大野村絵図〕。(裏)「右萩公儀村絵圖御用之由被仰付相調差上申候」。		
1179			下大野村		—	享保4.閏9.20		149×86	(裏)「享保始四年酉ノ閏九月廿日ノ控繪圖下大野村ノ右此度御兩國絵圖御改二付て諸郡村々被仰渡ニ就調差上候控如件」。「出合吉」。庄屋署名は表面。		
1180			小月村		—	元文4.4		174×128	(裏)「出合よし」		
1181			清末領		—	元文4.4.19	△	177×124	(裏)「出合よし」		
1182			阿内村		—	元文4.12.2		167×135	(裏)「出合よし」		
1183	豊浦		猪崎・貴飯村	I	—	元文4.10.13		234×120	(裏)「出合よし」		
1184			久野村		—	元文4.10.14		230×133			
1185			吉賀村		—	元文4.12.8/享保4.11.22		145×120	(裏)「出合よし」		
1186			上岡枝村		—	享保4/享保4.11.19	×	211×112	(裏)「上岡枝 享保十四酉ノ年 右萩公儀より御兩國絵圖改二付て村々より差出候 庄屋夏右工門」「出合吉」		
1187			豊野村		—	—	×	164×61	(裏)「出合よし」(「よし」抹消→「不知」)。「旧記細目」では上岡枝村地下図2枚のうち1枚に含まれる。		
1188			下岡枝村		—	享保4/享保4.11.19		187×104	〔豊浦郡下岡枝村絵図〕。(裏)「出合よし」。		
1189			福光・幾木・東中野・葛原村	D	—	享保4.11.16	△	412×178	(裏)「出合吉」		
1190		長府領	豊野・萩原村	D	—	享保4.11.18		179×140	(裏)「出合不知 境分明」(全てミセケチ)		
1196			東西中山村		—						

| 東豊田郷聚落図の図鑑と本体構成 (三田)

[111]

整理番号	郡名	裁判名	村名	地下図 タイプ	溝図 タイプ	差出年	奥書 相紋	法量	備考
1199		七尾・上・下田部村		D	享保14 ／元文4.12.6		X	196×133 163×87	[豊浦郡七尾村絵図] [豊浦郡田部村絵図] [上田部村絵図]
1200		内日上・赤田代 村		-	元文4.12.6 享保19.11.24 ／元文4.12.6		O	167×87 161×92	[内日下村絵図]。 (裏) 「出合よし」。 [内日ノ内植田村絵図]。 (裏) 「出合よし」。
1201		内日下村		-	元文4.12.6 享保19.11.23 ／元文4.12.6		O	212×122	(裏) 「出合不知レ」
1202		植田村		-	享保19.11.15 △		O	188×137 184×136	(裏) 「出合よし」 [豊浦郡矢田村の絵図]。 (裏) 「出合よし」。
1203	城司・手洗・江 良・西長野村			-	享保19.11.14 享保19.11.12 享保19.11.12 享保19.11.12		O	243×142	(裏) 「出合よし」
1204	中村			-	享保19.11.14 享保19.11.12 享保19.11.12		X	174×139	(裏) 「出合よし」
1205	矢田村・西市			-	享保19.11.14 享保19.11.12 享保19.11.12		O	173×147	(裏) 「出合よし」
1206	阿座上村			-	享保19.11.12 元文4.12.13		O	226×173	[八道村絵図]。 (裏) 「出合よし」。
1207	庭田村			-	延享4.7.25 元文4.12.13		O	228×175 213×96	[豊浦郡今出村絵図]。 (裏) 「出合よし」。
1208	鷹子村			-	享保12.12 享保14.4.17		O	141×120	(裏) 「出合よし」
1209	八道村			-	享保12.12 享保14.4.17		O	65×60	[長府領椿原之図]。享保19.11.14差出カ。
1210	"			-	享保14.4.16 元文4.12.14		O	224×140	(裏) 「出合よし」
1211	天河内村			-	享保14.4.16 元文4.12.14		O	112×67	(裏) 「出合よし」
1212	椿原村			-	享保14.4.16 元文2.12.10		O	163×101	(裏) 「出合よし」
1213	上下麻生村			-	享保14.4.16 元文4.12.15		O	60×33	(裏) 「出合よし」
1214	今出村			D	延享4.8.7 元文4.12.14		X	94×51	無彩色。道は朱色。「旧記細目」では蟻村の地下図は2枚。
1215	大河内村			-	延享4.8.7 元文4.12.14		O	63×32	(裏) 「出合よし」
1216	保々村			-	延享4.8.7 元文4.12.14		O	119×92	(裏) 「一萩從公義御河国明細絵図諸郡村々へ地下より調査出 候蟻二と絵図方御役人様より被仰謹候ニ付て取調指上候控如件 ／享保十四酉ノ十月日／豊浦郡宇部村庄屋孫工門仕出」「出合 よし」。(表) 「豊浦郡宇部村庄屋治左衛門」。
1217	古鳥帽子村			-	延享4.8.7 元文4.12.14		O	128×81	(裏) 「出合よし」
1218	蟻村			D	享保14.10. 元文4.4.21		X	156×75	(裏) 「出合よし」
1219	"			-	元文4.11.25 元文4.11.25		O	40×32	元文4.11.26差出カ
1220	員光・山田村			-	元文4.11.26 元文4.11.25		O	60×48	[豊前田町絵図] [豊前田絵図]
1221	宇部村			C	享保14.10. 元文4.4.21		O	111×107	[引島田領両村絵図]
1222				-	元文4.11.25 元文4.11.25		O	95×67	(裏) 「出合よし」
1223				-	元文4.11.25 元文4.11.25		O	121×93	[豊浦郡福生村絵図]。 (裏) 「出合よし」。
1224				-	元文4.11.25 元文4.11.25		O	140×134	(裏) 「出合よし」
1225				-	元文4.11.25 元文4.11.25		O	224×162	(裏) 「出合吉」
1226	豊浦	長府領		D	元文4.11.16 元文4.11.16		O	221×185	(裏) 「出合よし」
1227	I	引島・竹ノ子 島・六連島		D	元文4.11.16 元文4.11.16		O	128×102	(裏) 「出合吉」
1228	豊前田村			-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	140×134	(裏) 「出合吉」
1229	豊前田村			-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	95×67	(裏) 「出合よし」
1230	豊前田村			-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	111×107	[豊前田町絵図]
1231	豊前田村			-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	121×93	[豊前田絵図]
1232				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	156×75	(裏) 「出合よし」
1233				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	40×32	元文4.11.26差出カ
1234				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	60×48	[豊前田町絵図] [豊前田絵図]
1235				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	95×67	(裏) 「出合よし」
1236				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	121×93	[豊前田絵図]
1237				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	140×134	(裏) 「出合吉」
1238				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	224×162	(裏) 「出合吉」
1239				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	221×185	(裏) 「出合よし」
1240				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	128×102	(裏) 「出合吉」
1241				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	140×134	(裏) 「出合吉」
1242				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	95×67	(裏) 「出合よし」
1243				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	121×93	[豊前田絵図]
1244				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	140×134	(裏) 「出合吉」
1245				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	224×162	(裏) 「出合吉」
1246				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	221×185	(裏) 「出合よし」
1247				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	128×102	(裏) 「出合吉」
1248				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	140×134	(裏) 「出合吉」
1249				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	95×67	(裏) 「出合よし」
1250				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	121×93	[豊前田絵図]
1251				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	140×134	(裏) 「出合吉」
1252				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	221×185	(裏) 「出合よし」
1253				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	128×102	(裏) 「出合吉」
1254				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	140×134	(裏) 「出合吉」
1255				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	221×185	(裏) 「出合よし」
1256				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	128×102	(裏) 「出合吉」
1257				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	140×134	(裏) 「出合吉」
1258				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	221×185	(裏) 「出合よし」
1259				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	128×102	(裏) 「出合吉」
1260				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	140×134	(裏) 「出合吉」
1261				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	221×185	(裏) 「出合よし」
1262				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	128×102	(裏) 「出合吉」
1263				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	140×134	(裏) 「出合吉」
1264				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	221×185	(裏) 「出合よし」
1265				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	128×102	(裏) 「出合吉」
1266				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	140×134	(裏) 「出合吉」
1267				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	221×185	(裏) 「出合よし」
1268				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	128×102	(裏) 「出合吉」
1269				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	140×134	(裏) 「出合吉」
1270				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	221×185	(裏) 「出合よし」
1271				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	128×102	(裏) 「出合吉」
1272				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	140×134	(裏) 「出合吉」
1273				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	221×185	(裏) 「出合よし」
1274				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	128×102	(裏) 「出合吉」
1275				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	140×134	(裏) 「出合吉」
1276				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	221×185	(裏) 「出合よし」
1277				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	128×102	(裏) 「出合吉」
1278				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	140×134	(裏) 「出合吉」
1279				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	221×185	(裏) 「出合よし」
1280				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	128×102	(裏) 「出合よし」
1281				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	140×134	(裏) 「出合よし」
1282				-	元文4.11.16 元文4.11.16		O	221×185	(裏) 「出合よし」

[本堅田栗原図判下図の図鑑へ付録構成（三田）]

[11回]

整理番号	郡名	宰判名	村名	地下図 タイプ	漢図 タイプ	差出年	奥書	相紋	法量	備考
1284			金津村	—	元文4.11.7				171×163 〔豊浦郡金津村絵図〕「金津之絵圖」。（裏）「前略」但浦庄屋之儀は元文四年ニ判形不仕ニ付延享四卯ノ 七月十五日絵図御引相被成候ニ付印形相調之」。	
1285			蓋井村	—	元文4.11.10				138×74 〔蓋井島図〕	
1286			厚母村	—	元文4.11.5				180×170 〔豊浦郡之内厚母郷絵図〕。〔裏〕「正吉村境と当村之境相連ニ付正吉村之繪圖又野取候付有之候」「出合よし」。	
1287			黒井村	D	元文4.11.4				236×122 〔裏〕「出合よし」	
1289			吉永村	—	元文4.11.3				169×98 色分けの凡例あり。（裏）「出合よし」。	
1291			福見村	—	—				91×58 〔裏〕「出合よし」。元文4.10.4差出か。	
1292			金道村	—	元文4.10.7				82×58 〔豊浦郡金道村絵図〕。（裏）「出合善」。	
1293			宇内村	D	元文4.10.7				113×47 〔豊浦郡宇内絵図〕。（裏）「出合よし」。	
1295			浮石村	D	元文4.10.7				107×100 〔豊浦郡浮石村絵図〕。（裏）「出合よし」。	
1297			一ノ俣村	D	元文4.10.8				○ 96×55 〔裏〕「出合よし」	
1299	豊浦	長府領	木工路子村	I	元文4.8／元文 4.10.10				○ 139×90 〔豊浦郡木工路子村絵図〕。（裏）「出合よし」。	
1300			田耕村	—	—				96×50 裏面貼紙に白滝山見取図。（裏）「出合よし」。	
1301			栗野村	—	—				92×52 「旧記細目」では栗野村の地下図は2枚	
1302			栗野村	—	(元文2.3.7) (寛保2.7.18)	○			〔豊浦郡栗野村絵図〕。（裏）「一元文五末(?)ノ歲明細絵圖并地 下由来書共ニ路坂不申庄や坂候付上判形仕差出候等ニと畔頭え申置 候後向原村勘定に差申上候由ニ候。其一門ニ申出候後改今之庄や弟 治右衛門道口迄為案内羅出申二付、委細申含此絵圖并地下由來栗寺 申二付書請取之」	
1305			角島	—	元文4.10.28				116×117 〔豊浦郡角島絵図〕	
1306			矢玉・二見浦	—	元文4.10.28				61×47 〔豊浦郡矢玉二見兩地方矢玉浦三ヶ所絵図〕	
1307			宇賀村	—	—	△			94×59 〔豊浦郡宇賀村絵図〕。（裏）「出合よし」。	
1308			小串村	—	—				82×58* 〔西豊浦郡小串村絵図〕。（裏）「出合よし」。	
1310			川棚村	—	元文4.11.朔				165×152	

付録目録

No	整理番号	都名	宰判名	表	題	頁数	法量	量	村数	地下図収納	清図収納	備考
1	1316	大島	大島	大島郡宰判地下図		1	3.0×1.8	26	○	○	○	
2	1317			熊毛	上閑	1	4.1×2.7	26	○	○	○	破損。（表紙墨書き）「清図ナシ」。
3	1318			熊毛	消して「熊毛郷・大島郡西郷有之」と記入	1	3.9×2.5	23	○	○	○	
4	1319	A		奥山代	玖珂郡奥山代宰判明細絵図	地下	1	3.4×2.5	16	○	○	
5	1320			玖珂	玖珂郡前山代宰判明細絵図	地下	1	4.2×2.7	16	○	○	
6	1321			前山代	玖珂郡前山代宰判明細絵図	地下	1	4.3×2.8	16	○	○	
7	1322			都濃	都濃郡前山代宰判明細絵図	地下	1	4.2×2.7	23	○	○	
8	1323			都濃	都濃郡前山代宰判明細絵図	地下	1	2.6×1.7	7	○	○	貼紙のみ
9	1324			都濃	都濃郡前山代宰判明細絵図	地下	1	2.9×1.9	7	○	○	貼紙のみ
10	1325			都濃	都濃郡熊毛宰判明細絵図	地下	1	2.5×1.3	6	○	○	大破。表紙のみ。（表紙朱筆）「改」。
11	1326	A		熊毛	都濃郡熊毛宰判明細絵図	地下	1	3.1×2.2	6	○	○	一部欠失
12	1327			熊毛	熊毛郡才判明細絵図	地下	1	4.0×2.8	22	○	○	（表紙朱筆）「改」
13	1328			都濃	都濃郡才判明細絵図	清図	1	4.1×2.6	22	○	○	貼紙のみ。（表紙朱筆）「改」。
14	1329			都濃	都濃郡宰判明細絵図	地下	1	2.7×2.2	11	○	○	外題は帳内側の貼紙のもの。当初の 表紙大。表紙のみ。
15	1330	A		都濃	都濃郡都濃郡宰判明細絵図	地下	1	3.8×2.7	11	○	○	表紙のみ。
16	1331			徳地	〔佐波郡徳地宰判地下〕	1	4.1×2.8	25	○	○	○	表紙大。表紙のみ。
17	1332			佐波	佐波郡都濃地宰判明細絵図	清書	1	3.6×1.9	25	○	○	表紙のみ。
18	1333			三田尻	佐波郡三田尻宰判明細絵図	地下	1	2.8×1.6	9	○	○	表紙のみ。
19	1334	A		山口	吉敷郡山口宰判明細絵図	清書	1	3.1×2.5	27	○	○	表紙裏に類似の標題あり（但し天地逆）
20	1335			吉敷	吉敷郡吉敷郡宰判明細絵図	清書	1	4.0×2.6	15	○	○	
21	1336			吉敷	吉敷郡吉敷郡宰判明細絵図	地下	1	4.2×2.6	9	○	○	表紙裏に類似の標題あり（但し天地逆）
22	1337	B		吉敷	吉敷郡吉敷郡宰判明細絵図	清書	1	4.3×2.5	2	○	○	表紙のみ。
23	1338	A		船木	厚狭郡船木宰判明細絵図	地下	1	3.5×2.4	22	○	○	表紙のみ。
24	1339			厚狭	厚狭郡船木宰判明細絵図	清書	1	3.9×2.5	12	○	○	表紙のみ。
25	1340	A		吉田	厚狭郡吉田宰判明細絵図	地下	1	4.0×2.8	9	○	○	（表紙朱筆）「改」
26	1341			豊浦	豊浦郡前大津宰判明細絵図	地下	1	4.3×2.6	8	○	○	
27	1342			豊浦	豊浦郡前大津宰判明細絵図	清書	1	4.2×2.3	4	○	○	表紙のみ。
28	1343			豊浦	豊浦郡先大津宰判明細絵図	地下	1	3.7×2.3	4	○	○	表紙のみ。
29	1344			大津	大津郡先大津宰判明細絵図	地下	1	3.6×2.3	5	○	○	表紙のみ。
30	1345	A		大津	大津郡先大津宰判明細絵図	清書	1	4.1×2.7	8	○	○	（表紙朱筆）「改」
31	1346			大津	大津郡前大津宰判明細絵図	地下	1	4.1×2.5	8	○	○	
32	1347	B		大津	大津郡前大津宰判明細絵図	地下	1	4.4×2.8	11	○	○	

1 実際田畠図判明の図表へ付本整理 (三田)

川水

No.	整理番号	郡名	幸判名	表	題	頁数	法 量	村數	地下図收納	清書收納	備 考	
33	1348	大津	前大津	大津郡前大津幸判明細絵図 清書	1	4.2×2.7	9	○	○	○	当初のものを反転して再利用。当初の表紙には2枚と表記。	
34	1349	A	当島	阿武郡当島幸判明細絵図 地下	1	3.9×2.5	16	○	○	○		
35	1350			阿武郡当島幸判明細絵図 清書	1	4.0×2.2	18	○	○	○	表紙のみ	
36	1351	阿武	浜崎	阿武郡浜崎幸判明細絵図 地下	1	3.5×2.2	5	○	○	○	表紙のみ	
37	1352			阿武郡浜崎幸判明細絵図 清書	1	3.4×2.2	5	○	○	○	表紙のみ	
38	1353	A		阿阿武	阿武郡阿武幸判明細絵図 地下	1	4.3×2.8	21	○	○	○	2枚に分離
39	1354	B		阿武郡奥阿武幸判明細絵図 清書	1	4.4×3.4	22	○	○	○	(表紙未筆) 「改」	
40	1355	A	吉田	美祢郡吉田幸判明細絵図 地下	1	4.0×2.9	7	○	○	○	(表紙未筆) 「改」	
41	1356		美祢	美祢郡吉田幸判明細絵図 写	1	4.1×2.5	7	○	○	○	(表紙未筆) 「改」	
42	1357	A		美祢郡幸判明細絵図 地下	1	4.1×2.9	11	○	○	○	(表紙未筆) 「改」	
43	1358			美祢郡幸判明細絵図 写	1	4.4×2.7	11	○	○	○	(表紙) 「篠目村 山口幸判より入」	
44	1359			阿武郡明細絵図 地下	1	3.5×2.2	1	○	○	○	(表紙) 「篠目村 清書一枚 山口幸判 引」 「祭古村 同一枚 德山領引」	
45	1360	B	阿武	阿武郡明細絵図	1	4.3×2.7	2	○	○	○	貼紙のみ	
46	1361		玖珂	元岩国領玖珂郡地下図	1	2.5×1.4	56	○	○	○	(表紙未筆) 「大山 岩国 錄見 不足」	
47	1362	A		玖珂郡岩国領明細絵図	1	3.8×2.7	56	○	○	○	(表紙未筆) 「野島 富浦 佐波郡へ入」	
48	1363	A	都濃	徳山領都濃郡徳山領明細絵図 地下	1	3.1×2.6	23	○	○	○		
49	1364	B		清末領豊浦郡清末領明細絵図 地下	1	4.4×2.7	14	○	○	○		
50	1365	B		豊浦郡長府領明細絵図 地下	1	4.3×2.3	24	○	○	○	(表紙未筆) 「第二」	
51	1366	B	豊浦	長府領明細絵図 地下	1	4.3×2.7	35	○	○	○	(表紙未筆) 「第三」	
52	1367	B		豊浦郡長府領明細絵図 清書	1	4.4×2.6	22	○	○	○	(表紙未筆) 「第四一終」	
53	1368	B		伊崎	豊浦郡萩原伊崎幸判明細絵図 清書	1	4.3×2.6	45	○	○	○	
54	1369	B		豊浦郡萩原伊崎幸判明細絵図 清書	1	2.2×1.4	1	○	○	○	今浦清図用	
55	1370			幸判支藩領入交村絵図	1	—	—	—	—	—	山口県立山口図書館あて郵便小包の包装紙用。郵便差し出し昭和5年10月18日。	
56	1371			〔帙断片〕	1	—	—	—	—	—	一括	

註 整理番号は、山口県文書館閲覧室配置「地下上申繪図目録」に一致している。なお、本目録冒頭のNは、株の通番である。

*1 タイプA、Bについては、本文の「4 一村明細絵図の収納具」を参照されたい。

*2 法量計測は、帙を折り畳んだ状態で行った。表示は縦×横。単位はcm。小数点以下は切り上げた。

*3 村数は帙のみで、表紙(表紙)に記載されている村名内訳は省略した。

*4 備考欄の「貼紙のみ」は、帙の内側に貼られている村名を記載した貼紙のみが残り、帙の本体が欠失していることを示している。

*5 備考欄の「表紙のみ」は、表紙以外の部分が欠失していることを示している。